

水で見つけるまちの風景



荒川区景観まちづくり'21 オンラインシンポジウム

11/27 [土] ▶ 13:30 開始 無料 ※要予約

1部 基調講演「水と景観（仮）」
篠原 修氏（東京大学名誉教授、GSデザイン会議代表）

2部 事例紹介「区内に見つけた水と景観」
コーディネーター：岡田 智秀氏（日本大学理工学部まちづくり工学科教授）
荒川区景観まちづくり推進委員

※都合により内容等に変更が生じる場合がありますので予めご了承ください。

主催 / 荒川区景観まちづくり推進委員会、荒川区
後援 / 荒川区建設業協会、東京都建築士事務所協会荒川支部
東京商工会議所荒川支部、荒川ケーブルテレビ

荒川区景観まちづくり塾の活動は各SNSをご覧ください ▶@arakawascapeで検索

2021

荒川区景観まちづくり オンラインシンポジウム

11/27 [土]

13:30 開始

無料(要予約)

※会場聴講も可能



荒川区の水がある景観といえば、何を思い浮かべますか？

テーマ 水で見つけるまちの風景

その名に「川」の文字を含む荒川区。

私たちがまちについて語るとき
川は欠かせないものの一つです。

他にも住宅地を縫う細い路地、
国の重要文化財に指定された

レンガ造りのポンプ場や、魚の形のモニュメントなど、
実際にまちに出ると「水」を思い起こすものを
たくさん見つけることができます。

そこで、「水と景観」をテーマに、
まちのこれまでやこれからを
皆さんと一緒に考えるシンポジウムを開催します。



プログラム

第1部：基調講演「水と景観(仮)」

篠原 修氏(東京大学名誉教授、GSデザイン会議代表)

第2部：事例紹介「区内に見つけた水と景観」

コーディネーター：岡田 智秀氏(日本大学理工学部まちづくり工学科教授)
荒川区景観まちづくり推進委員



講師紹介

篠原 修 (しのはら おさむ)

1945年生まれ、神奈川県出身。
1968年東京大学工学部土木工学科卒業。
1991年～2006年3月まで東京大学教授、
2006年4月～2011年3月まで政策研究
大学院大学教授を歴任。現在は東京大学
名誉教授、GS(グランドスケープ)デザイン
会議代表。専門は景観デザイン、設計・
計画思想史。



景観まちづくり塾とは？



良好で個性あふれる我がまちらしい景観の形成を実現するため、新たな地域力向上の担い手の発掘・育成を目指して、2016年に開講しました。

【荒川区景観まちづくり塾】の活動は各SNSでご覧いただけます。



@arakawascapeで検索



岡田 智秀 (おかだ ともひで)

1967年東京都大田区生まれ。
日本大学大学院理工学研究科終了後、
日本大学理工学部助手、専任講師(途中、
米国ハワイ州立大学海洋・地球科学部
客員研究員)、准教授を経て現職。専門
は景観まちづくり、都市・地域計画、
ウォーターフロント計画。



参加申込方法

オンライン

現在、多くの人が長時間集まることが難しい状況に考慮して、このシンポジウムはオンライン(ZOOM)で配信致します。また新しい生活様式の中、今後もオンラインによる会議やイベントは必須と考えておりますので、この機会にリモート体験をしながら、聴講していただきたいと思っております。参加希望の方は右記参加要項により、メールにてお申し込みください。

※お申し込みいただいた方には視聴に必要な情報をメールでお送りします。

会場

直接会場で聴講もできますが、3密対策のため10名と少人数となります。会場聴講をご希望の方はお電話でお申し込みください。

※受付時の個人情報は厳重に管理し、荒川区景観まちづくりシンポジウムに関するもの以外に使用することはありません。

参加要項

表題を「景観シンポジウム2021参加申込」とし、下記項目を入力の上、
toshikeikaku@city.arakawa.tokyo.jp宛に送信。
※申込期限：11/14

- ①お名前(フリガナ)
- ②ご住所
- ③年齢
- ④職業または所属など
- ⑤電話番号
- ⑥メールアドレス

定員

オンライン 30名 会場 10名

お問合せ
申込先

荒川区防災都市づくり部都市計画課(担当：塚野・鍛冶)
〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 TEL.03-3802-3111(内線2816)
e-mail:toshikeikaku@city.arakawa.tokyo.jp



古紙/リサイクル配合率70%再生紙を使用

